

おうちで百人一首

ひやくにんいっしゅ

百日後にマスターするわたし

三日目

今日の一首

能因法師

ひやくにんちご

上の句 嵐吹く

下の句 龍田の川の

三室の山の もみぢ葉は

錦なりけり

歌の意味

まめちしき！

かい こえ だ
3回、声に出て

よ読んでみよう！



台風の強い風で、三室山に生えてい
る紅葉の葉はすっかり飛ばされ、龍
田川に落ちていきました。川はきれ
いな葉で埋め尽くされて、まるで一
反の織物のように見えます。

織物のこと。秋の山が紅葉に彩ら
れた様子の例えとして使われる。

四日目の歌は・・・

奥山に 紅葉踏み分け 鳴く鹿の

声聞く時ぞ

秋は悲しき

